

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービスKaDan			
○保護者評価実施期間	2024年12月18日		～	2025年1月18日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	38	(回答者数)	29
○従業者評価実施期間	2024年12月18日		～	2025年1月18日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月3日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者様のニーズに寄り添った支援を提供している。	将来考えているお子様の姿に向けて、今取り組んでほしいこととKaDanで取り組めることを話し合い支援方針を決めている。	「できること」「やれること」が増えるようにグッズを作成していきたい。
2	事業所内が広いため、のびのびと体を動かす環境ができてい る。	サッカーやドッジボール等のボール遊びだけでなく、バランスクッションやバランスストーンなど様々な運動遊びができるよ うに環境設定を行っている。	利用者様の学年が上がってきているため、運動遊びの種類を 増やしていきつつ、怪我防止に努めていきたい。
3	学校のクラスに近い人数での集団活動	集団活動などを通じて、物の貸し借りや々な人と関わる機会を 設けている。	利用者同士でトラブルが発生した際には、ただトラブルを止 めるのではなく、「どうしたらよかったのか」を考えられる ように支援を行っていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	SNS等の活用ができていない。	Instagramを使用しているが、開始当初に数件投稿したの みで継続投稿ができていない。	KaDanでの様子を保護者様だけでなく、必要としている方に も事業所の様子を伝えられるようにしていきたい。
2	地域との交流が少ない。	人数が多いことで児童館へ行く機会が設けられていない。 地域の行事を把握することができていない。	地域の行事を把握できるよう調べていきたい。 児童館以外にも地域と交流ができる場を探していき、交流の 機会を設けていきたい。
3			